

製品名: CD62P マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82756**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	90.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CD62P
別名	SELP; CD62; GRMP; PSEL; GMP140; LECAM3; PADGEM
遺伝子 ID	6403.0
SwissProt ID	P16109
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD62P (AA: 余分な 42-208) の精製された組み換え断片。

背景

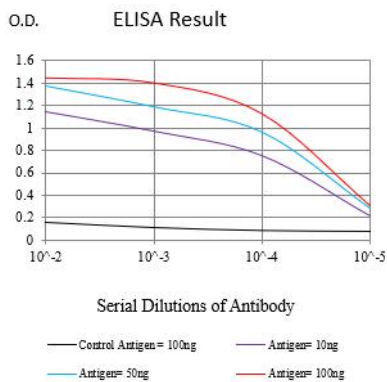
この遺伝子は、血小板の α 顆粒および内皮細胞のヴァイベル・パラード小体に貯蔵される 140 kDa のタンパク質をコードしています。このタンパク質は、血小板の活性化および脱顆粒中に細胞膜へ再分布し、活性化内皮細胞または血小板と白血球との相互作用を

媒介します。この膜タンパク質はカルシウム依存性受容体であり、好中球および単球上のシアリル化されたルイス血液型糖鎖抗原に結合します。選択的スプライズバリエーションが存在する可能性があります、十分には報告されていません。

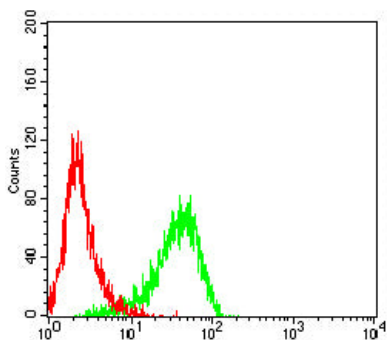
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD62P マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。